

# 浜松市

## 地域力アップ

浜松市では、精神障害にも対応した構築支援事業に取り組むにあたり現在進めているものは継続し、これから来年度に向けて構築推進事業に取り組むための準備と実践を積み重ねることで地域の支援者の力量アップと市民に対し精神障害の啓発活動や理解を図ります。

事業実施自治体における取組の拡大・推進

※平成29年度事業に参加自治体のみ記入

モデル圏域による取組を、自治体内の他圏域に拡大・推進するうえでの課題

項目	内容

具体的な拡大・推進における方向性、支援内容、役割等

※「横展開」等の抽象的な文言ではなく、具体的にご記載ください

モデル圏域はないが、広域に渡るためサービスの量や支援の質に違いがあるのは事実である。  
協議会の構成員を様々な機関からバランスよく選ぶことで支援の均一化と事業の周知を図る。

1 圏域の基礎情報

基本情報

障害保健福祉圏域数 (H30年4月時点)		1		が新
市町村数 (H30年4月時点)		1		市町村
人口 (H30年4月時点)		804,989		人
精神科病院の数 (H30年4月時点)		11		病院
精神科病床数 (H30年4月時点)		1,809		床
入院精神障害者数 (H29年6月時点)	合計	1,454		人
	3か月未満 (※：構成割合)	290		人
		19.9		%
	3か月以上1年未満 (※：構成割合)	360		人
		24.8		%
	1年以上 (※：構成割合)	804		人
	55.3		%	
	うち65歳未満	315		人
	うち65歳以上	489		人
退院率 (H29年6月時点)	入院後3か月時点	73.0		%
	入院後6か月時点	87.0		%
	入院後1年時点	94.0		%
相談支援事業所数 (H30年4月時点)	基幹相談支援センター数	1		が新
	一般相談支援事業所数	18		が新
	特定相談支援事業所数	40		が新
保健所数 (H30年4月時点)		1		が新
(自立支援) 被疑者の開設頻度 (H29年度)	(自立支援) 被疑者	2		回/年
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた保健・医療・福祉関係者による協働の場の設置状況 (H30年4月時点)	設置市県	有	1	が新
	障害保健福祉圏域	無	0 / 1	が新/障害保健圏域
	市町村	無	0 / 1	が新/市町村数

	3ヶ月未満入院者数		3か月以上1年未満入院者数		1年以上入院者数		政策効果による地域移行数 (目標値)	合計	
平成27年6月末	363	人	270	人	886	人			1,519
平成28年6月末	343	人	271	人	849	人		1,463	人
平成29年6月末	290	人	360	人	804	人		1,454	人
平成32年度末		人		人		人	150		人
平成35年度末		人		人		人			人

2 圏域の取組における強みと課題

【特徴(強み)】

官民協働  
 県や他政令市との連携  
 フラットな情報の提供

課題	課題解決に向けた取組方針	課題・方針に対する視点別の認識(取組)	
		行政側	課題解決
地域移行支援の受け皿作り	事例検討	医療側	事例提供
		事業者側	情報共有
		関係機関・住民等	
		行政側	研修会の開催
ピアサポートの活用	研修会を実施し、ピアに求めるところを検討	医療側	研修会参加
		事業者側	雇い入れの検討
		関係機関・住民等	
		行政側	

課題解決の達成度を測る指標	指標の設定理由	現状値	目標値(H30)
①入院後1年時点の退院率	長期入院を防ぐ(前年度の数値より増加)	94.0%	
②再入院率	地域定着を図る(前年度の数値より減少)		
③			

※指標設定が困難な場合は、代替指標や定性的な文言でも構いません。

3 精神障害にも対応した地域包括ケアの構築支援事業 実施前の課題・実施後の効果等

精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業 実施前の課題

1. ニューロングステイ、オールドロングステイの減少を図る(キャラバン継続)
2. 社会資源の情報共有(実態把握)
3. 地域包括ケアシステムの構築のため関係部署との連携
4. ピアサポーターの活用について

平成29年度の実施による効果・成果(数値化できるものは数値化して記載)

1. 浜松市障がい者自立支援協議会地域移行・定着専門部会の企画会議に広域ADに参加いただき、課題の整理と取り組みの優先順位を決めた
2. 研修会において講師、県との共催の研修においても講師を担っていただき、一貫した周知が図れた
3. 関係機関と密着ADによる意見交換会を実施した

4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた平成30年度の取組スケジュール

平成30年度の到達目標

1. ピアサポート体制について
2. 関係機関との意見交換（CSW、基幹相談支援センター、住宅関係）
3. 人材育成

時期 (月)	実施する 項目	実施する内容	該当する 目標番号
H30年 7月	研修会	ピアの活用について他圏域の状況を踏まえ、浜松市版の活用について検討	1
H31年 1月	研修会	県と静岡市との共催による保健・医療・福祉関係者による合同研修会	3
随時	意見交換会	関係機関との意見交換会	2